

CAFEC JAPAN BREWERS CUP 2025 ルール

1. 競技者への事前準備期間の提供

競技者には競技会当日の3週間前までに練習用として以下3点のものを提供します。この器具の代金は参加費に含まれます。当日使用する器具は事務局で用意します。練習用にお渡しした器具の持ち込みは出来ませんのでご了承ください。

① 1回戦で使用するコーヒー豆 200g

② 以下の【ドリッパー】項目内から1つ

【ドリッパー】：トライタンフラワードリッパーcup1/cup4、フラワードリッパーDEEP27、フラワードリッパーDEEP45、フラワードリッパーオーバル 101/102

③ 以下【フィルター】項目内から1つ

【フィルター】：アバカ円すいフィルター、アバカ扇形フィルター、アバカプラス円すいフィルター、焙煎度別円すいフィルター（浅煎り T-92・中深煎り T-90・深煎り T-83）各サイズ、アバカプラス DEEP27 コーヒーフィルター、トラディショナル DEEP45 コーヒーフィルター、アバカプラス DEEP45 コーヒーフィルター

なお、2回戦、決勝戦で使用するコーヒー豆に関しては非公開とします。

2. コーヒー豆の提供

競技に使用するコーヒー豆は、当日に各競技者に対し1試合100gずつ（挽き目調整分を含む）事務局が用意します。

1回戦は、練習用にお渡ししたコーヒー豆と同じ銘柄のシングルオリジンで競技を行いますが、2回戦以降で使用するコーヒー豆は、各ラウンドが始まる直前に発表します。

3. 抽出器具と条件

使用可能なドリッパー、フィルターはCAFEC製品のみです。

当日使用する【ドリッパー】【フィルター】【サーバー】は事務局で用意いたします。事前に練習用としてお渡しした器具の当日の持ち込みは不可とさせていただきます。

ドリッパーは下記の商品から各試合1種類（1点）のみ選択可能です。使用するフィルターは競技中に変更することも可とします。

【ドリッパー】：トライタンフラワードリッパーcup1/cup4、フラワードリッパーDEEP27、フラワードリッパーDEEP45、フラワードリッパーオーバル 101/102

【フィルター】：アバカ円すいフィルター、アバカ扇形フィルター、アバカプラス円すいフィル

ター、焙煎度別フィルター（浅煎り T-92・中深煎り T-90・深煎り T-83）各サイズ、アバカブラス DEEP27 コーヒーフィルター、トラディショナル DEEP45 コーヒーフィルター、アバカブラス DEEP45 コーヒーフィルター

【サーバー】：トライタンコーヒーサーバー400ml/750ml

事務局が準備する器具には、CAFEC ドリッパー、ペーパーフィルター、トライタンコーヒーサーバー(同上)、電動ミル「みるっこ」(株)富士珈機協賛)、Brewista Artisan Gooseneck Variable Kettle 0.6L、TIMEMORE タイムモア Black Mirror Basic 2.0 Coffee Scale、トレイ、受けカップ、攪拌用スプーン、メジャースプーン、試飲カップ、ペーパータオル、バケツ、ゴミ箱 各1個が含まれます

※温度計とパウダーコントロールは用意しておりませんので、必要に応じてご持参ください。

競技者は以下のものを持ち込み可能です。

コーヒーミル（非電動に限る）、ドリップポット（非電動に限る）、パウダーコントロール、温度計

上記以外の器具や食品の持ち込みは失格となります。

使用する水は主催者が提供したものを使用します。

試合開始前に、事務局側で Brewista Artisan Gooseneck Variable Kettle 0.6L に 600ml のお湯を入れ、90 度に保温設定した状態にします。

また、別途ホットウォーターディスペンサー(ホシザキ南九(株)協賛)を設置します。そちらからも給湯可能です。

4. 試合形式

試合はトーナメント形式で行われます。

1 回戦 36 名 (4 名×9 試合)

2 回戦 9 名 (3 名×3 試合)

決勝戦 3 名

合計で 13 試合となります。

5. ジャッジ

1 回戦から 2 回戦までは、各試合ジャッジ 1 チーム（3 名）で審査を行います。

競技時間である 5 分経過後、もしくは全員が競技を終了した時点で 3 名のジャッジによるカップリングを実施します。

その後、ジャッジに指差しでカップを選んでいただきます。

ドロウの場合は別チームの代表ジャッジが審査を行います。

決勝戦は、代表ジャッジ 3 名による点数制で評価を行います。

決勝戦でドローの場合は、別の代表ジャッジによる審査で勝者を決定します。

こちらの点数シートは運営が取りまとめの上、競技終了後、競技者に配布いたします。

※5分を超えた時点で規定量を提出できなかった場合は失格とします。

6. 提出量の規定

最終的なコーヒーの提出量は200ml-600mlです。

試飲カップによる試飲は可能ですが、提出量が規定範囲外の場合は失格となります。

また他の競技者のカップをテイスティングすることは出来ませんので、あらかじめご了承ください。

提出されたカップは全量ジャッジに提出します。

※抽出した液体へのバイパス（注湯）は不可とします。

7. ドリッパーの使用

1回の試合で使用できるドリッパーは1つのみとします。制限時間内であれば複数回の抽出が可能です。

8. 準備時間

準備時間は7分です。7分経過もしくは競技者全員の準備が整った時点で、競技を開始します。

準備時間には、フィルターの設定、ドリッパー/サーバーの保温、コーヒー豆のソーティング、湯温調整、挽き目調整、**コーヒー豆のグラインド**が含まれます。

また、準備時間に試し抽出などでコーヒーを抽出する行為は禁止させていただきます。

※コーヒー豆のグラインド迄を準備時間をお願い致します。

9. 抽出時間

抽出時間は5分以内です。

当日競技台の上にテープラインを設けています。

抽出が終了したら、テープラインを超えるように抽出液の入ったサーバーのみを置いて提出してください。

サーバーがテープラインを越えて競技台に置かれた時点で競技終了となります。競技終了後すぐに、スタッフが抽出量の確認を行います。

ジャッジは競技時間の5分が経過後、もしくはグループ全員の競技が終了した時点から評価を開始します。

競技者が持参した器具の片付け作業は各競技者で行っていただくようお願いいたします。こちらは評価対象外です。

※プレゼンテーションはありません。抽出の味を評価する競技となります。

株式会社 三洋産業

2025年1月29日

※提出されたサーバーはそのままカップリングボウルに注ぎ分けてジャッジします。
運営側で中の液体を攪拌することはありません。攪拌の上、提出をお願いします。

上記のルールは競技の公平性を保つために設けられており、競技者の皆様にはこれらを厳守していただくようお願い申し上げます。
